

## 論文問題冊子

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. 試験時間は、2題で90分です。試験問題1～7のうち、2題を選択してください。
3. 会計学の指導教員を志望する場合は、問題6、7(会計学分野)の中から1題は選択してください。
4. 試験問題についての質問は、受けつけません。
5. 試験開始後ただちに解答用紙の中の受験番号記入欄に受験番号と、問題番号記入欄に問題番号を誤記のないように記入してください（氏名は記入しないでください）。
6. 解答用紙1枚につき、1題解答してください。1枚の解答用紙に複数の問題を解答した場合、無効になります。また、解答用紙には裏面もありますが、1題につき、解答用紙1枚で収めるようにしてください。
7. 解答は、日本語で行ってください。
8. 問題冊子・解答用紙に汚損等がある場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。

2020年度

横浜国立大学大学院国際社会科学府入学試験問題

分野    経営学            問題番号    1

---

産業クラスターが形成されることの利点と欠点について、当該産業におけるマネジメントの視点から、具体的な例を挙げて論じなさい。

2020年度

横浜国立大学大学院国際社会科学府入学試験問題

分野 経営学 問題番号 2

---

持続可能な開発目標 (SDGs: Sustainable Development Goals) は、2015年9月に開催された国連サミットで採択された 17 の国際目標である。そのなかには、すべての人々のディーセント・ワークを促進する (promote decent work for all) という目標がある。ディーセント・ワークとは何かを定義・説明したうえで、すべての人々のディーセント・ワークを促進するための具体的な内容について論じなさい。

2020年度

横浜国立大学大学院国際社会科学府入学試験問題

分野 経営学 問題番号 3

---

多国籍企業経営における「メタナショナル・モデル」とは何か、その誕生の背景や意義も含めて説明しなさい。

2020年度

横浜国立大学大学院国際社会科学府入学試験問題

分野 経営システム

問題番号 4

---

次の線形計画問題がある。

$$\begin{array}{ll}\min & 20x + 30y \\ \text{s.t.} & 10x + 30y \geq 60 \\ & 20x + 20y \geq 100 \\ & -30x + 10y \geq -150 \\ & x \geq 0, y \geq 0\end{array}$$

これに関して、次の(1)～(3)を答えなさい。

- (1) 実行可能域を図示しなさい。
- (2) 最適値と最適解を求めなさい。
- (3) この線形計画問題の双対問題を書きなさい。さらに、その双対問題の最適値と最適解を求めなさい。

2020年度

横浜国立大学大学院国際社会科学府入学試験問題

分野 経営システム

問題番号 5

以下の3問すべてについて解答せよ。

1. 以下の用語について説明せよ。

- (1) ダミー変数
- (2) 大数の法則
- (3) 系列相関
- (4) 歪度

2. 確率変数  $X$  が期待値 2、分散 1 の正規分布、確率変数  $Y$  が期待値 5、分散 3 の正規分布に従うとする。 $X$  と  $Y$  の共分散は  $-1$  であるとする。

- (1)  $3X + 2Y$  の期待値の値を答えよ。導出過程についても記述すること。
- (2)  $3X + 2Y$  の分散の値を答えよ。導出過程についても記述すること。
- (3)  $3X + 2Y$  の確率密度関数を数式で記述せよ。導出過程についても記述すること。

3. ある企業は新タイプの製品を開発した。無作為にこの製品を 25 個選んで、製品の寿命に関するデータ  $x_1, x_2, \dots, x_{25}$  を集めたところ結果は下記の通りであった。

$$n = 25, \quad \bar{x} = 200, \quad \sum_{i=1}^n (x_i - \bar{x})^2 = 9600$$

ただし、 $\bar{x}$  は  $x$  の標本平均である。

旧タイプの製品の寿命が 180 時間であるとする。ここで、新タイプの製品の寿命が延びたかどうかについて検定を行いたい。このとき、以下の問いに答えよ。ただし、必要があれば以下の数値を用いて計算せよ。

自由度 24 の  $t$  分布の上側 5% 点 = 1.711、自由度 24 の  $t$  分布の上側 2.5% 点 = 2.064

自由度 25 の  $t$  分布の上側 5% 点 = 1.708、自由度 25 の  $t$  分布の上側 2.5% 点 = 2.060

- (1) 帰無仮説と対立仮説を記述せよ。
- (2) 検定統計量の実現値を「数値」で答えよ。
- (3) 有意水準 5% で検定を行え。

2020年度

横浜国立大学大学院国際社会科学府入学試験問題

分野 会計学 問題番号 6

---

取得原価主義会計における、資産の評価基準および収益の認識基準について説明しなさい。

2020年度

横浜国立大学大学院国際社会科学府入学試験問題

分野 会計学 問題番号 7

---

直接原価計算の特徴を全部原価計算と比較して説明しなさい。